

ESASHE SHINKIN BANK

DISCLOSURE 2009

半期ディスクロージャー

江差信用金庫の経営内容について

(平成21年9月末現在)



ごあいさつ

みなさまには、平素より私ども江差信用金庫に対しまして格別のご高配を賜り、衷心より厚くお礼申し上げます。

当金庫の平成21年9月末における、主要計数、重要指標、地域貢献活動等についてお知らせいたします。

半期毎の情報開示につきましては、直近の経営実態をお取引先のみなさまにいち早くお伝えすることで、当金庫の健全性・安全性をご理解いただくために、開示させていただくのであります。

なお、今回公表させていただいた計数は、9月末時点において3月末決算とほぼ同様の決算処理を行い算出しておりますが、監査法人等の監査を受けていない計数であることをご承知おきください。

平成21年11月



江差信用金庫

理事長 渡邊 捷美

主要勘定の状況

預金 138,189百万円 (年度初来 3,316百万円の増加)

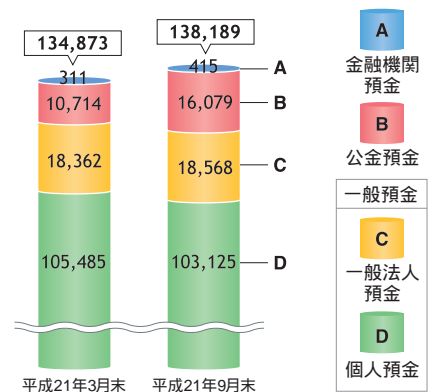
預金は、個人預金で減少が見られたものの、公金預金で地方公共団体の交付税交付金等の高額滞留等により増加となった他、法人・金融機関預金も増加したことから、総体では前期末対比で3,316百万円の増加となりました。

預金人格別の状況

(単位:百万円)

	平成21年9月末(A)	平成21年3月末(B)	増減(A)-(B)
一般預金	121,693	123,848	2,154
個人預金	103,125	105,485	2,360
一般法人預金	18,568	18,362	205
公金預金	16,079	10,714	5,365
金融機関預金	415	311	104
合計	138,189	134,873	3,316

(注)預金は譲渡性預金を含みます。



記載金額は単位未満を切捨てて表示しております。

貸出金

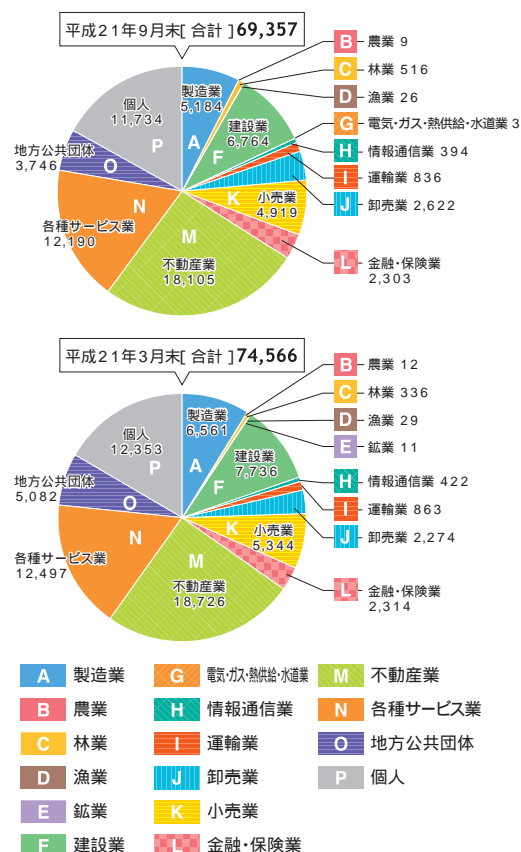
69,357百万円（年度初来 5,209百万円の減少）

貸出金は、卸売業で増加が見られたものの、地方公共団体での借入金返済等のほか、製造業及び建設業においても地元大手企業とその関連企業の倒産に係る影響を受けて減少しました。また、個人においても住宅ローンやアパートローンの需要低迷による減少が見られ、総体的に前期末対比で5,209百万円の大幅減少となりました。

貸出金業種別の状況

（単位：百万円）

	平成21年9月末(A)		平成21年3月末(B)		増減(A)-(B)	
	先数	金額	先数	金額	先数	金額
製造業	109	5,184	110	6,561	1	1,377
農業	4	9	5	12	1	3
林業	11	516	11	336	0	180
漁業	5	26	8	29	3	3
鉱業	0	-	1	11	1	11
建設業	243	6,764	251	7,736	8	972
電気・ガス・熱供給・水道業	1	3	0	-	1	3
情報通信業	1	394	1	422	0	28
運輸業	32	836	35	863	3	27
卸売業	38	2,622	39	2,274	1	348
小売業	195	4,919	203	5,344	8	425
金融・保険業	11	2,303	10	2,314	1	11
不動産業	284	18,105	286	18,726	2	621
各種サービス業	301	12,190	306	12,497	5	307
地方公共団体	11	3,746	11	5,082	0	1,336
個人	3,825	11,734	3,932	12,353	107	619
合計	5,071	69,357	5,209	74,566	138	5,209



損益の状況

21年9月期時点の損益は、「業務純益」305百万円、「経常利益」299百万円、「当期(半期)純利益」366百万円となりました。

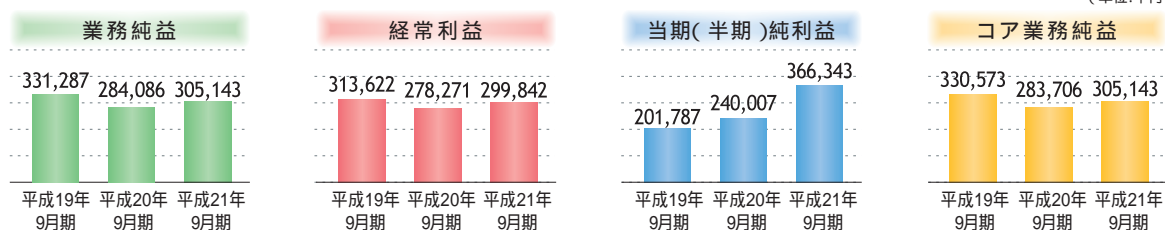
運用資産の減少及び利回りの低下から資金利益は減少しましたが、退職給付引当金繰入額の皆減をはじめとする業務費用の減少が上回り、「業務純益」「経常利益」はそれぞれ前年同月比21百万円の増益となりました。

この他、過年度の償却債権の回収(償却債権取立益)や貸倒引当金戻入益等もあり「当期(半期)純利益」は前年同月比126百万円の増益決算となりました。

（単位：千円）

	平成19年9月期	平成20年9月期(A)	平成21年9月期(B)	増減(B)-(A)
業務純益	331,287	284,086	305,143	21,057
経常利益	313,622	278,271	299,842	21,570
当期(半期)純利益	201,787	240,007	366,343	126,336
コア業務純益	330,573	283,706	305,143	21,437

（単位：千円）



記載金額は単位未満を切捨てて表示しております。



保有有価証券の状況

有価証券運用は、格付けの高い国債・公社債等を中心に各種リスクに配慮した安全な運用に務めており、21年9月末における有価証券の保有状況は以下の通りであります。

満期保有目的債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	平成21年9月期					平成21年3月期
	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損	差額
国債	12,533	12,975	442	442	-	314
政府保証債	2,498	2,565	67	67	-	50
外国証券	1,500	1,327	172	-	172	223
合計	16,531	16,868	336	509	172	141

その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

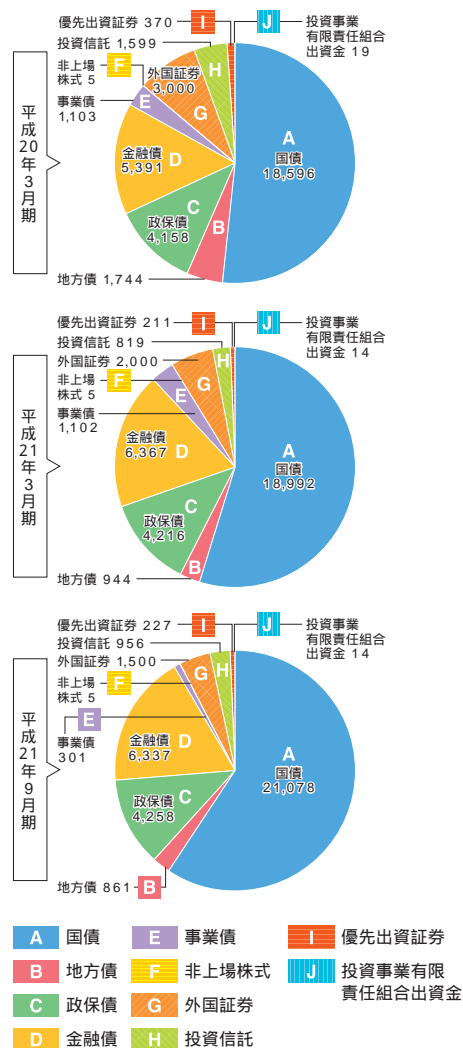
	平成21年9月期					平成21年3月期	
	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	評価差額	
国債	8,518	8,545	27	110	83	64	
地方債	853	861	7	7	-	7	
社債	政府保証債	1,708	1,760	51	51	-	37
	金融債	6,250	6,337	87	93	5	92
	事業債	300	301	1	1	-	2
その他	投資信託	1,098	956	142	24	166	283
	優先出資証券	343	227	116	-	116	132
合計	19,073	18,990	82	289	371	524	

時価のない有価証券

(単位:百万円)

非上場株式	5
投資事業有限責任組合出資金	14

貸借対照表計上額 (単位:百万円)



開示債権の状況

不良債権は平成21年3月末に比べ1,286百万円減少しております。

(1)金融再生法ベースの債権区分による開示

(単位:百万円)

区分	平成21年9月末(A)	平成21年3月末(B)	増減(A)-(B)
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	2,885	4,208	1,322
危険債権	1,722	1,681	40
要管理債権	2	7	5
小計	4,610	5,897	1,286
正常債権	65,291	69,040	3,749
合計	69,902	74,938	5,036

- (注)1. 3月末の自己査定をベースとして、簡便的な債務者区分の見直しを行い、債務者区分が下方に変更になった債権および期間中の回収額を反映させております。
2. 貸出金のほか債務保証見返(代理貸付等に伴う保証)、未收利息および与信に関連する仮払金を含めております。
3. 金額については、監査法人等の監査を受けていない計数を計上しております。

(2)開示債権区分毎の保全状況

(単位:百万円)

区分	平成21年9月末(A)	担保・保証による保全(B)	貸倒引当金(C)	(A)-(B)-(C)
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	2,885	1,019	1,866	
危険債権	1,722	1,479	240	3
要管理債権	2		0	1
小計	4,610	2,498	2,106	4
正常債権	65,291			
合計	69,902			

- (注)1. 担保・保証による保全(B)には、3月末から基準月末における担保劣化あるいは保証の見直し等に伴う変動額を反映させております。
2. 貸倒引当金(C)は3月末から基準月末の間で債務者区分の下方変更および担保・保証の見直しに伴って発生する必要額を見積もった額で、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」について個別貸倒引当金を、また、要管理債権については貸倒実績率に基づき算定した一般貸倒引当金を計上しております。
3. 金額については、監査法人等の監査を受けていない計数を計上しております。

記載金額は単位未満を切捨てて表示しております。

自己資本の状況

自己資本の構成

前期末(21年3月期)に比べ、「自己資本額」は期中の利益相当額が積増しされ、356百万円増加しました。
分母となる「リスク・アセット等」は貸出金の減少を主因として1,309百万円減少し、「自己資本比率」は0.96%上昇しました。

自己資本比率の算出方法

自己資本比率は、自己資本額を分子とし、リスク・アセットを分母として算出します。分母となるリスク・アセットは、資産ごとの回収リスクに応じて算出することになっており、現金や国債などの回収リスクの少ない資産は分母に入れなくてもよいことになっています。

(単位:百万円)

項 目	平成20年3月期	平成21年3月期	平成21年9月期
基 本 的 項 目 (A)	12,920	10,176	10,541
出 資 金	368	368	367
利 益 準 備 金	369	369	369
特 別 積 立 金	12,250	9,430	9,430
次 期 繰 越 金	22	8	374
その他有価証券の評価差損()	89	-	-
補 完 的 項 目 (B)	389	381	373
一 般 貸 倒 引 当 金	624	1,000	724
補 完 的 項 目 不 算 入 額 ()	235	618	350
自 己 資 本 総 額 [A + B] (C)	13,309	10,558	10,915
控 除 項 目 (D)	-	500	500
他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	157	1,727	1,936
控 除 項 目 不 算 入 額 ()	157	1,227	1,436
自 己 資 本 額 [C - D] (E)	13,309	10,058	10,415
リ ス ク ・ ア セ ッ ト 等 計 (F)	62,261	61,111	59,801
資 産 (オ ン ・ バ ラ ン ス) 項 目	57,079	56,172	54,790
オ フ ・ バ ラ ン ス 取 引 等 項 目	398	272	344
オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	4,783	4,666	4,666
単 体 T i e r 1 比 率 [A / F]	20.75%	16.65%	17.62%
単 体 自 己 資 本 比 率 [E / F]	21.37%	16.45%	17.41%

(注) 信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当かどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準を採用しております。

平成20年度より自己資本比率規制の一部を弾力化する特例(平成20年金融庁告示第79号)に基づき、「その他有価証券の評価差損」を基本的項目から控除しておりません。

自己資本の充実度に関する事項

自己資本の重要性

金融機関は、預金や自己資本を資金調達の源泉とし、貸出金や有価証券などの資産を保有・運用しております。預金などは将来必ず支払うべきものですが、運用している資産に貸倒などの損失が大量に発生しますと、お預かりしている預金の支払いが出来なくなる可能性があります。

自己資本は、このような損失の発生に対する蓄えとしての役割を果たしてくれるもので、自己資本比率が高いことは、損失の発生の可能性がある資産に対して自己資本という蓄えを多く持っており、安全性が高いこととなります。

(単位:百万円)

項 目	平成21年3月期		平成21年9月期	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ.信用リスク・アセット、所要自己資本の額合計	56,444	2,257	55,134	2,205
標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	56,444	2,257	55,134	2,205
()ソ プ リ ン 向 け	409	16	310	12
()金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	10,063	402	11,164	446
()法 人 等 向 け	19,615	784	18,348	733
()中 小 企 業 等 ・ 個 人 向 け	6,445	257	6,431	257
()抵 当 権 付 住 宅 ロ ー ン	3,182	127	3,253	130
()不 動 産 取 得 等 事 業 向 け	10,235	409	8,498	339
()三 月 以 上 延 滞 等	392	15	1,066	42
()そ の 他 上 記 以 外	6,099	243	6,060	242
証券化エクスポージャー	-	-	-	-
ロ.オペレーショナル・リスク	4,666	186	4,666	186
ハ.単体総所要自己資本額(イ+ロ)	61,111	2,444	59,801	2,392

(注)1. 所要自己資本の額=リスク・アセット×4%

2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額です。

3. 「ソプリン」とは、中央政府、中央銀行、地方公共団体、我が国の政府関係機関、地方公営企業等金融機構、土地開発公社、地方住宅供給公社、地方道路公社、外国の中央政府以外の公共部門(当該国内においてソプリン扱いになっているもの)、国際開発銀行、国際決済銀行、国際通貨基金、欧州中央銀行、欧州共同体、信用保証協会及び漁業信用基金協会のことです。

4. 「三月以上延滞」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3ヶ月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「ソプリン向け」、「金融機関向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。

5. オペレーショナル・リスクは、当金庫は基礎的手法を採用しています。

$$\text{オペレーショナル・リスク(基礎的手法)の算定方法} = \frac{\text{粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)} \times 1.5\%}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}} \div 8\%$$

6. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

記載金額は単位未満および少数点第3位以下を切捨てて表示しております。



信用リスクに関する状況

(1) 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額

(単位:百万円)

		期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
				目的使用	その他	
一般貸倒引当金	平成20年度	624	376			1,000
	平成21年度	1,000	276			724
個別貸倒引当金	平成20年度	852	1,518	352		2,018
	平成21年度	2,018	88			2,106
合計	平成20年度	1,476	1,894	352		3,018
	平成21年度	3,018	188			2,830






(2) 業種別の個別貸倒引当金及び貸出金償却の残高等

(単位:百万円)

	個別貸倒引当金										貸出金償却	
	期首残高		当期増加額		当期減少額				期末残高			
	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度	目的使用	その他	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度	平成20年度	平成21年度
製造業	270	502	421	5	188				502	508	251	
農業	1	1	0	0					1	1		
林業												
漁業	7		7									
鉱業												
建設業	284	705	420	49					705	655	330	
電気・ガス・熱供給・水道業												
情報通信業												
運輸業												
卸売業・小売業	59	547	503	85	15				547	632	416	
金融・保険業												
不動産業	15	12	3	1					12	10		
各種サービス	195	233	182	17	144				233	250	112	
国・地方公共団体等												
個人	17	15	2	30	3				15	46	2	
合計	852	2,018	1,518	88	352				2,018	2,106	1,114	

(注)当金庫は、国内の限定されたエリアにて事業活動を行っているため、「地域別」の区分は省略しております。

上半期中の主なできごと(21年度)

年月日	内容	
平成21年 4月16日 4月18日	第2回・第3回認知症サポーター研修 ~全役職員を対象に「認知症サポーター」の養成をすべく、講師(キャラバンメイト)を招聘し研修会を開催(本店・熊石・乙部・厚沢部・函館・七重浜支店 参加91名)	
平成21年 6月23日	第66回通常総代会を開催しました。(於:江差町 ホテルニューえさし)	
平成21年 7月10日	第27回江差信用金庫ゴルフ大会を開催しました。 (於:アンビックス函館倶楽部GC 参加45名)	
平成21年 8月27日	第28回江差しんきん年金友の会総会を開催しました。 ~アトラクション「川中美幸ショー」(於:函館市民会館 参加1,438名)	
平成21年 9月11日	第11回江差しんきん年金友の会パークゴルフ大会を開催しました。 (於:北斗市 参加91名)	
平成21年 9月12日 ~9月13日	第9回江差信用金庫杯 道南軟式少年野球大会を開催しました。 (於:上ノ国町 参加12チーム)	
平成21年 9月 5日	全店一斉防災訓練を実施しました。(各町消防署が協力)	

記載金額は単位未満を切捨てて表示しております。

地域振興積立金の助成

年 月 日	助 成 内 容
平成21年 7月 30日	縁結びポイントカード会 ～町内20店舗以上が参加するポイントカード事業への助成
平成21年 9月 3日	神明山保存会 ～山車(神明山)付属の「踊り山」修理への助成



トピックス

地域貢献活動等のご紹介(平成21年4月から9月まで)

地域の皆さまに少しでもお役に立つため、各地域で行われている諸行事に積極的に参加・参画をさせていただいております。

環境への取組

- ・各地区で行われた「クリーンアップ作戦」「かもめ島クリーン運動」「千軒・三岳の国道パーキングクリーン作戦」「福山町内会清掃ボランティア」「北斗市主催海浜クリーン作戦」へ参加し町内・海水浴場等の一斉清掃を行いました。(本店・上ノ国・熊石・福島・奥尻・松前・七重浜支店)
- ・「横綱の里商店街組合花壇整備」に参加し、道の駅前へ花の植込み作業を実施しました。(福島支店)
- ・函館市が企画した「大森浜海岸」の清掃作業へ参加し、併せて支店独自に店周を5ブロックにわけ空缶・ペットボトル・吸殻等の清掃作業を実施しました。(函館支店)



地域行事への参加

- ・厚沢部町「春の交通安全“旗と人の波”作戦」、福島町「春の交通安全祈願祭」へ参加し、交通事故「ゼロ」を目指し「安全運転」の呼びかけ等へ参加しました。(厚沢部・福島支店)
- ・福島町商工会青年部主催「婚活交流パークゴルフ大会」の手伝いをしました。(福島支店)
- ・「夫婦の手紙全国コンクール」の審査員の他に表彰式の手伝いをしました。(松前支店)
- ・各町の交通安全協会等と共に安全運転を訴え「秋の交通安全運動」に参加しました。(本店・上ノ国・熊石・厚沢部・福島・松前支店)
- ・商工会青年部主催による町内の小学生を対象としたキャンプ「大千軒Gキャンピング」の手伝いをしました。(福島支店)
- ・「ふくしま健康フェスティバル」町内医師による健康相談等の受付・案内係の手伝いをしました。(福島支店)
- ・その他、お祭りをはじめ各種イベントに積極的に参加しております。(全店)

文化活動

- ・「福島フォトサークル」に活動発表の場としてロビーを開放しました。(福島支店)
- ・「まつまえ日向葵の会」による、絵手紙作品の展示場所としてロビーを開放しました。(松前支店)

スポーツ振興への支援

- ・「道南地区ソフトバレー大会」「松山管内ソフトバレー大会」に審判団の一員として参加しました。(上ノ国支店)
- ・「第14回江差信金杯グランドゴルフ大会」に参加するとともに運営の手伝いをしました。(奥尻支店)
- ・江差しんきん年金友の会各支部による「パークゴルフ」「ゲートボール」大会を開催しました。(本店・熊石・厚沢部・福島・松前支店)
- ・「松山中学校野球大会」「江差信金杯道南軟式少年野球大会」にスタッフ・審判団の一員として参加しました。(上ノ国・厚沢部支店)

寄 付

- ・「松山南部ふれあい船の旅実行委員会」が主催する「福祉の集い ふれあい船の旅」へ寄付を行いました。(本店営業部)
- ・各地区で行われる祭りや行事に寄付を行いました。(全店)

そ の 他

- ・町の目指すべき将来像とそれを実現するための「上ノ国町総合計画策定審議会」に委員として参加しました。(上ノ国支店)
- ・青少年教育の一環として小中学生の「職場見学」「職場体験」を受入れ金融機関の仕事体験に協力しました。(乙部・厚沢部支店)

店舗一覧

ATMのご利用時間について

(平成21年9月末現在)

店名及び設置場所		平日	土曜日	日曜日・祝日
本部	松山郡江差町字本町132番地 ☎0139-52-1030	8:45 ~18:00	9:00 ~17:00	9:00 ~17:00
本店営業部	松山郡江差町字本町132番地 ☎0139-52-1036			
	本店営業部(店外ATM)道立江差病院	9:30 ~18:00		
上ノ国支店	松山郡上ノ国町字大留244番地の9 ☎0139-55-2616	8:45 ~18:00	9:00 ~17:00	
熊石支店	二海郡八雲町熊石根崎町115番地の1 ☎01398-2-3026	8:45 ~18:00	9:00 ~17:00	
乙部支店	爾志郡乙部町字緑町399番地の1 ☎0139-62-2034	8:45 ~18:00	9:00 ~17:00	
厚沢部支店	松山郡厚沢部町新町92番地の2 ☎0139-64-3231	8:45 ~18:00	9:00 ~17:00	
福島支店	松前郡福島町字福島53番地の1 ☎0139-47-2022	8:45 ~18:00	9:00 ~17:00	
奥尻支店	奥尻郡奥尻町字奥尻809番地 ☎01397-2-2525	8:45 ~18:00	9:00 ~17:00	
	奥尻支店(店外ATM)奥尻町総合研修センター(青苗地区)	9:30 ~17:00	9:30 ~17:00	
函館支店	函館市松陰町23番4号 ☎0138-53-3221	8:45 ~19:00	9:00 ~17:00	9:00 ~17:00
松前支店	松前郡松前町字福山50番地の1 ☎0139-42-2727	8:45 ~18:00	9:00 ~17:00	
七重浜支店	北斗市七重浜2丁目28番11号 ☎0138-49-1671	8:45 ~19:00	9:00 ~17:00	9:00 ~17:00
	七重浜支店(店外ATM)ラルズマート久根別店	9:00 ~19:00	9:00 ~17:00	9:00 ~17:00

正月三が日は全ATMコーナー共稼働いたしてありません。

当金庫では全店に現金自動預払機(ATM)を2台以上設置し、待ち時間の短縮に努めております。ゆうちょ銀行とのオンライン提携により、全国のゆうちょ銀行・郵便局(株)及び当金庫のATMで双方のキャッシュカードの利用(入金・出金・照会)ができます。全国のセブン・イレブン等に設置されているセブン銀行のATMで、当金庫のキャッシュカードの利用(入金・出金・照会)ができます。当金庫が設置したATMで当金庫発行のキャッシュカードご利用のお客さまを対象として、土曜日(14:00~17:00)、日曜日・祝日(終日)の時間外手数料(出金取引)は無料としております。